

門真市公共施設再編計画改訂（案）に係るパブリックコメント結果について

1. 案件名

門真市公共施設再編計画改訂（案）

2. 意見等募集期間

令和7（2025）年2月14日（金）～3月7日（金）

3. 実施機関（担当所管課）

(1) 名称：企画財政部企画課

(2) 電話番号：06-6902-5572（直通）

4. 閲覧場所

企画課、市情報コーナー（別館1階）、市役所本館1階入口、保健福祉センター、南部市民センター、市民プラザ、公民館、図書館本館、ルミエールホール、中塚荘、老人福祉センター、高齢者ふれあいセンター、くらしの相談窓口（そよら古川橋駅前3階）、こども発達支援センター、リサイクルプラザ、総合体育館

5. 受付した意見等の件数

合計44件

※意見提出に際して、記載事項の必須項目に不備があった意見を除く

6. 意見等に対する考え方

※提出されたご意見を原文のまま記載しています。

	提出された意見	意見等に対する考え方
1	老朽化が原因で建て替えや業務の為に集約するのは、良いことだと思う しかしながらその公共施設の近隣の方や利用者の方への説明や理解を求めましたか？ 福祉バス（オレンジ・ブルー）廃止し京阪バスに委託したのちの路線廃止をしたとき利用者の方の意見を確実に聞いたのですか？ また今実験で運行中のバスについても。当初から全市民の方を対象にした計画だったのですか 電動車椅子利用者が乗車できないバスを実験とは言え運行したことをどう思いますか？ その協議会で有識者の意見を求める前に幾度も市民との	公共施設の近隣の方や利用者の方への説明や理解については、令和5年度の公共施設再編計画策定時にパブリックコメントを実施し、市民の意見聴取を行っております。また、施設の方向性を決定し、具体的な施設整備を計画する段階において、必要に応じて利用者等のご意見も参考にしております。 福祉バス（オレンジ・ブルー）を

	対話が必要ではなかったと思いませんか むしろ委員のメンバーに市民を任命を数名でなくて過半数にすべきではないですか？ 所詮有識者の方のほとんどが、他市に住み単に事業所（勤務地）があなた方市職員と同じ出稼ぎ労働者であり、当事者の市民に裏取りを、しましたか？ またこのパブコメも市民から意見を聞きたいのであれば、第1回目までに行い市民の意見がこのようなことがあります・・・とすべきではないですか？ 出稼ぎ職員や名ばかりの有識者だけで、何が変わるのですか？ それこそ無駄な人件費・経費です	廃止し、京阪バスに委託したのちに路線を廃止したときの利用者の意見や今実験で運行中のバスについては、本計画に対する意見ではなく、市政へのご意見と捉え、ご意見を受けての案の修正は行いませんが、今後、施策を検討していく際の参考意見とさせていただきます。
2	近くで利用して1年が過ぎ、皆様との会話が出来る様になって、1人で住んでいると、この場所がいこいの場として活用しています。 足が悪くなると近場の方が来ている処ですので、是非継続して頂きます様にお願いします。 （尚一言、負担を利用する方に少しする様にしてはどうでしょうか）	利用者への負担を少ししてみてもどうかについては、現在、高齢者ふれあいセンターの施設利用は無料となっておりますが、施設の有効活用の検討にあわせて、受益者負担の適正化を図る観点から、利用料金の負担についても検討してまいります。 ※高齢者ふれあいセンターについては7頁で回答しています。
3	自転車で行ける距離にふれあいがある、とても嬉しい事。 自転車にのれなくなっても歩いていける距離。とても心強い。 壁面には季節ごとに楽しい飾、各教室での成果の展示、自分のしていない事を見るのは楽しいです。 参加者の増減はあると思いますが皆、がんばってますよ。 見に来て下さい。若い人を呼びこむ、いいことですが若い人は夜にすればよいと！ ※アンケートに住所、氏名を書かせるっておかしいと思います。	パブリックコメント手続制度はアンケートではなく、本手続要綱においても、意見提出の際には住所・氏名・連絡先等を明らかにすることとし、明記されていない意見は受付けないものとしておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。 ※高齢者ふれあいセンターについては7頁で回答しています。
4	数十年後に人口が減るとの事ですが、だったらその頃に老人の人口がもっと増すと思います。 近くにあってこそその施設です（高齢者にとっては） 稼働が低いとの事ですが、稼働率が良ければベターだと思います。わきあいあいの施設と感じておりますが、如何で	当該施設の稼働率については、コロナ禍以降改善されているものの、令和4年度に実施した施設評価において、同種類施設（高齢福祉施設）である老人福祉センタ

	しょうか・・・ もう少し実態を調べてからにして頂きたいと願います。何を基準になさっていただけるのか？	一及び地域高齢者交流サロンと比較して、低い状況となっております。 ※高齢者ふれあいセンターについては7頁で回答しています。
5	保健福祉センター老朽化に伴い南部市民センター跡地に複合型施設として発達支援センターと重心障害者施設、短期入所を一緒にするという案があがっているようですが、以前から再三南部市民センター跡地に発達支援センターと重心障害者施設、短期入所同じ建物では狭いから建てるなら重心障害者施設だと短期入所のみで入る事業所も一社だけで親亡き後安心して託せる場所をと親の会を立ち上げ請願書も全会派一致で可決された迄は良かったし門真市もやっと動いてくれると喜んでたのに私達の意見ましてややめて下さい！とお願いしていた事が裏で進められていた事に失望し請願書も可決されたし建てたら文句ないだろと思ってるのでしょうか。せっかく多額のお金を投資して建ててくれるなら良い物を建てて下さい。当事者の声を拾って下さい。 私達の子供も門真市民です。 税金も納める事が出来ないですがしっかり生きてます。学校建設に何百億、タワーマンションに何十億も支出してるじゃないですか！ 障害者には土地の提供も惜しいですか？勿体ないですか？親は日に日に歳を取ってます。 死んでも死にきれません。 建てたら良い。事業所も何処でも良いと思ってるか知れませんが我が子ならどうです？安心出来る場所、事業所や人に託したいと思うでしょ。子供を先に看取ってやりたいと願い育てて来た親達の気持ち。親亡き後も暮らした町で楽しく余生を送らせてやりたいと願う事が贅沢でしょうか。どうかどうか私達にもっと寄り添って下さい。 複合型施設の見直しよろしく願います。	当事者の意見については、施設の方向性を決定し、具体的な施設整備を計画する段階において、必要に応じて利用者等のご意見も参考にしたいと考えております。 複合型施設の見直しについては、北島西・北周辺地区の土地区画整理事業に伴う市民プラザの除却スケジュールにあわせて、現在市民プラザ内にあるこども発達支援センターの移転・整備が必要であり、移転先としては、南部市民センター施設等の活用を計画しております。また、門真市公共施設再編計画の上位計画である「門真市公共施設等総合管理計画」では、人口減少等に伴う本市の将来人口や厳しい財政状況を勘案し、同計画で掲げる延床面積の削減目標にむけて、施設総量の適正化を基本方針とし複合化等の検討を掲げています。これらに関連して、老朽化が進む老人福祉センターのあり方や、大規模改修時期が迫る保健福祉センターの対応も課題となっております。特に、保健福祉センター内で実施している障がい者福祉センターのサービスは、大規模改修時に一時的な提供停止が避けられないため、代替施設の整備の検討が必要です。

		これらの状況を踏まえ、南部市民センター跡地に、こども発達支援センターと保健福祉センター内にある障がい者福祉センターの生活介護等事業等の機能を、複合化による新施設での整備を計画しております。そのため、いただいたご意見に伴う計画の修正は行いません。 ※こども発達支援センター及び保健福祉センターの生活介護等事業等の機能を南部市民センター跡地に移転・複合化することについては13頁で回答しています。
6	南部市民センターに保健福祉センター内の『障がい者福祉センターの生活介護』と『こども発達支援センター』の複合施設を作るとなっていますが、当事者の意見として広さ等の理由で無理があるとお伝えしていたはずなのに、聞き入れていただけなかったことがすごく残念です。 今、生活介護に通っている娘は環境の変化が苦手で、もし、スタッフまで変わってしまった場合、対応できなくて本人も家族もボロボロになってしまうことが想像できます。 どうか、当事者の声を聞いてください。 娘も門真市民です。身体の不自由さで日常生活も苦勞しております。 せめて、生活する環境を整えていただき、安心して過ごせるようにしていただけませんか？ 一市民としてのお願いです。 よろしくお願い致します。	複合化した場合の施設面積については、試算上では各施設の必要な機能と床面積は確保できる結果となっておりますが、より詳細な検討が必要なため、設置主体及び南部市民センター既存施設を活用するのか、あるいは新築とするのかも含めて、今後早急に検討してまいります。 当事者の意見については、施設の方向性を決定し、具体的な施設整備を計画する段階において、必要に応じて利用者等のご意見も参考にしたいと考えております。 ※こども発達支援センター及び保健福祉センターの生活介護等事業等の機能を南部市民センター跡地に移転・複合化することについては13頁で回答しています。

7	公共施設の再編計画案の中で発達支援センターと門真市障がい者福祉センター内の生活介護事業を南部市民センター跡地に複合型施設として再編する事に断固反対します！ それは何故か？ 市として何をしようとしているのかわかっていない事が恐ろしいです。 この案は障がい児者を市の1箇所に集めて〈障がい者村〉を作る。これは完全なる障がい者への〈差別〉です！ 障害者差別解消法の不当な差別的取り扱いに触れます！ 国として〈地域共生〉と言われる今に障がい者を1箇所に集める行為をしても良いのでしょうか？ 内閣府の障害者差別の窓口にお問い合わせしましたが、内閣府の窓口の方も確かに地域でも市内の障がい者はあそこに集められていると思われて、差別の目にさらされるのでは無いかとの思いはわかります。赤ちゃんから64歳までの障害児者を1箇所に集める行為はハンセン病患者を集めたような国がやってはならない事をした過去の過ちを、自治体が行っていると思われても仕方ない事に思えます。 しかしながら内閣府から自治体に指導を出来る関係性に無いのでとにかく直接市民が市に訴えるしか無いのか厚労省に相談するしか無いのかも知れないとの回答でした。 肢体不自由児者が出した請願書は肢体不自由児者の為の単体の地域拠点設立です。 それは全会派一致で採択されたはずです。 市有地を30年の借地権で土地を出して、公募で決まった事業者が建物を建てるので、複合型にする事でコスト削減は大嘘です！ 門真市障がい者福祉センターの移転に際して市有地を出す方が明らかにコスト削減になるのに障がい者村を作り、市として差別をしようとしています！ 市としてこれまで直営でやっていた発達支援センターと重度心身障害児者のデイサービスは絶対に分けなければなりません！ 周りの地域の健常者の方々が南部の前を通る度に「市内の障がい者がここに集まっている」とどうしても気持ち悪いや興味本位の目で見えて差別が起こる事を想像出来ない門	障がい児者を1箇所に集める行為は障害者差別解消法に抵触しないのか、差別に当たらないのかについては、抵触はせず差別に当たらないと認識しております。他市においても児童の通所と障がい者の通所を同じ場所で運営している事業者があることも認識しております。また、複合化については、障がい者を排除するものではなく、世代に関係なく障がい者を支援する拠点として整備することで、地域福祉の向上に繋がるものとして認識しております。 令和5年門真市議会第3回定例会で採択されました請願書の内容については、令和5年度に策定した第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画にて対応しております。 ※こども発達支援センター及び保健福祉センターの生活介護等事業等の機能を南部市民センター跡地に移転・複合化することについては13頁で回答しています。
---	---	--

	真市が怖すぎます。 この案がこのまま進み南部に障がい者村を作るのなら必ず国に報告します！	
8	プラザの発達支援センター、福祉センターの障がい者生活介護の複合型施設について賛成でも反対でもない。 しかしながら、二つの事業が別々の運営者（事業所）になるようであればそれは反対する。 南部市民センターの跡地では両事業するには手狭と感じる。 それぞれが十分なスペースが取れるよう今一度確認が必要と思う。 同じ敷地にそれぞれの建物を建てる土地を探す（駐車場含む）、既存の建物を利用する等考え直す事も必要と考える。 多額を注ぎ込む事を考えると当該事業所や当事者の意見も踏まえなければいけないと思う。 机上だけでのやり取りでは上手くいかない、市がしっかりと把握し進めなければならないと思う。	複合化した場合の施設面積については、試算上では各施設の必要な機能と床面積は確保できる結果となっておりますが、より詳細な検討が必要なため、設置主体及び南部市民センター既存施設を活用するのか、あるいは新築とするのかも含めて、今後早急に検討してまいります。また、送迎に関する駐車スペースの確保につきましては、仮に不足が生じた場合であっても民間駐車場の活用など様々な対応が可能でございます。 当該事業所や当事者の意見については、施設の方向性を決定し、具体的な施設整備を計画する段階において、必要に応じて利用者等のご意見も参考にしていきたいと考えております。 ※こども発達支援センター及び保健福祉センターの生活介護等事業等の機能を南部市民センター跡地に移転・複合化することについては13頁で回答しています。

・高齢者ふれあいセンターに係る意見についての考え方は次のとおりです。

なお、いただいたご意見に伴う計画の修正は行いませんが、多くのご意見を参考に今後の検討を進めてまいります。

当該地域と施設の現状と課題は、周辺に公共施設がないことや夕方以降の活用がないため有効活用の検討です。そのため、高齢者ふれあいセンターは、現在の施設を有効活用しながら、子育て世代や高齢者が活動できる、多世代型の施設への整備を検討する方向性としています。引き続き、高齢者も継続して活動できる施設としての検討を進めてまいります。また、現在、施設利用は無料となっておりますが、施設の有効活用の検討にあわせて、受益者負担の適正化を図る観点から、利用料金の負担についても検討してまいります。

交通の便については、現在、本市では日常生活を支える移動システムの社会実験として乗合タクシーの運行を実施しており、令和6年度には運行区域拡大等を図り、運航区域内の利用者の自宅や目的地を回っております。

最後に、パブリックコメント手続制度はアンケートではなく、本手続要綱においても、意見提出の際には住所・氏名・連絡先等を明らかにすることとし、明記されていない意見は受付けないものとしておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

高齢者ふれあいセンターに係る意見は下表のとおりです。

※提出されたご意見を原文のまま記載しています。

	提出された意見
1	ここ岸和田東地域にあるふれあいセンターには大変お世話になって居ります。1週間に3回以上は必ず来て、百才体操や歌声喫茶、映画、和楽の会等、他にも卓球や色々なサークル活動等で常にセンターの中は沢山の高齢者であふれており、自転車の置場に困る程です。いろいろな人々とふれあう事が出来、人生を送っていく上で本当に張り合いが出て来ます。健康な人生を送れているのも、ここふれあいセンターがあるおかげだと心から感謝しています。どうかいつ迄もこのふれあいセンターがこのまま続きますよう願わずにはおれません。
2	・ふれあいセンターは私のいい場所です。 ・サークルの友達と会って話をするのが楽しみです。 ・近くに年寄りの集まれる場所がないので、残して欲しいです。 ・主治医にも家から出て友達と会う様にいられていますが、このセンターに来れるのを楽しみにしています。 ・少し遠くの人でも足（バス等）があれば集まれると思います。
3	楽しく利用させて頂いてます。 存続して下さい。 楽しみを奪わないで下さい

4	昨年8月末に会社を退職して以来このセンターにお世話になっております。ほぼ毎日、百才体操、脳トレ、写経などに参加しています。映画も大変楽しみにしています。一日でも長く健康で自分の事位は自分で出来るようでいたいと思っていますので、毎日センターに行く事は家にとじこもる事もなく、社会とのふれあいの場であり、私にとってとても大切な場所です。私達にとってふれあいセンターはとても大切な場所です。少しでも長く続けて戴ける事を節にお願いします
5	いつもふれあいセンターを利用させていただいております。家から自転車で行けてさまざまなサークルを開催していただきおり参加させてもらって喜こんでおります。高齢者にとって皆とオシャベリできて身体を動せて等、施設があると云うのはとても有意義なことだと思います。いつまでも身近に利用できる施設が存続できる事を切に願っております。ふれあいセンターの方達も色々と高齢者ができることを考えていただき感謝しております。有難うございます。
6	ふれあいセンターを楽しく使用させてもらってます。遠いけれどリハビリをかねてヘルストロンもあるので、使用させてもらってますが、なくなると家に引きこもりになると思いますのでどうぞ存続できます様お願い致します。
7	ふれあいセンターを利用させて頂いています。 皆様親切に対応して下さいまして、有難いです。 この先も高齢者心身の健康維持の為、ふれあいセンターは無くってはならない場であります。
8	岸和田に有る高れい者ふれあいセンターを利用している者で、徒歩でも行けるこの場所に色々なサークルがあり、楽しく利用しています。これからの健康増進にも役立ち、後期高れい者の医療保険の使用も減ると思います。この場所での存続をせつに希望します。
9	私は3年7ヶ月になります。ふれあいセンターに毎日かよって身体を鍛えて、健康、元気になり、若返っています。 ほかの場所には、ゆきたくないです。 いつもふれあいセンターでおりたいです。 いつもスタッフの皆様感謝しております。 いつもよくして頂いております。ありがとうございます。
10	毎日楽しく参加させていただいております。
11	退職後に、友人に誘われて利用させて頂いて15年程になります。 老後の過ごし方を思案中にセンターにめぐり会え、勉強も趣味も沢山の友人も楽しい居場所も出来、不安だらけの老後が払拭し、今は毎日がhappyです。 只、私は歩いて行ける圏内ですが、自転車もままならなくなった（転倒骨折なし）友人が徒歩では厳しい距離の為、センターに來れなくて、滅入ってしまい、楽しいはずの残された人生を捨ててしまいそうです。今、老人に必要なのは足（交通手段）です。タクシーで毎日とは可哀想ですヨ。是非是非、良いお知恵を与えてやって欲しいです。

	健康寿命を伸ばす為にも、老人施設をあちこちに必要不可欠と思います。 どうぞ、ご検討頂き、門真医療費削減をして下さい。
12	現在（ふれあい）を利用しています。家より近く歩くか（自転車）で行けて便利だからです。ふれあいがないと家を出るきかいが少なくなり、年とともに足腰が弱ります。それとこの変はバスの便もなく中心部に出るのが大変です。南部センターにも自転車にのれなくなると行けません。交通手段の少くない私達のふれあいの場所がなくなります。市としては端の方は見たくなく目をつぶりたいのかもしれませんが、私達も市民で税金を納めています。端の事も少こしは考えて下さい。 皆年は取ります。年寄を大事にしないで若物がそだたないと思います
13	ふれあいセンターは徒歩で来れる所だし、これからますます足腰も弱くなると思うので、近いという事もあって、私にとってはなくてはならない所だと思っています。 この場所がなくなると行く所がなくなります。 是非存続していただきたいです。 よろしくお願いします。
14	ふれあいとの出会いは、道に迷い、体が疲れふと見ると、入口に書いてあるメッセージがその時の私には「オアシス」との出会いの様でした。 あれから3年目、毎日の支えに成り力となり、友も出来て、スタッフの方ともよくして頂き楽しい毎日です。 人生の後半とてもよい「ごほうび」を頂いたと思っています 多くの方々が「ふれあい」の事をもっともっと知って下さればと思います。 この場所が好きです。
15	写経・写仏教室、百歳体操とお世話になってます。 家から出て体をうごかす、人と一緒に。顔みしりも出来て楽しみになっています。 これからもずっと続けたいと思います。
16	私達老人にとって（ふれあいセンター）は有意義な施設です 健康面でも人とのふれあい等大事な事です ふれあいセンターは存在意義の有る場所として考えて頂きたいです。
17	ふれあいセンターには週5回（休みがなければ）利用させていただいております。 センター長を初め諸先生方もあたたかく言葉かけ指導をして下さりいつも感謝しております。 センターが無くなったりしたら、人と接したり言葉をかわすこともなくなり、センターの名前のごとく人とのふれあいが無くなると思います。 一人暮らしの為行く場所がなくなり、この先認知症とか色々な事に対し不安を感じます。 これからも利用していきたいので「ふれあいセンター」の存続を強く願います。
18	現在のまま活動を続けたいので存続をお願いします。 交通の便が悪い所にありますが自転車を利用して頑張っています。何か手立てはありませんか！！

19	広報等で囲碁の募集はどうでしょうか いつも親切でありがたいです
20	当ふれあいセンターとのご縁は10年になります 施設は清潔感もあり、花木には四季を感じ心いやされています。もうすぐ桜の開花です。 待遠しく思います。 当初紙手紙サークルから始まり、踊り、習字、写経、ぬり絵、卓球と種々のサークルに参加し、仲間との絆を大切に活動しております。 ふれあいセンターに出向く事は私の元気の源で今後もずっとお付き合いいただきたいと思います 思います よろしくお願い申し上げます。 (当ふれあいセンターは老人の憩いの場であります)
21	皆なわきあいあいと楽しい場所であり今後も残していただきたいです。
22	いつも有がとございます。何年もふれあいセンターへよせてもらっています。私は何も出来ませんが体操とヘルスロンにさせてもらっています。すごく肩がこって頭痛持でしたがヘルスロンにすわる様になって良くなりました。体操もさせてもらっています。家では何も続きません。ふれあいにくれば皆さんとお話出来聞き楽し一日を過ごす事が出来ふれあいセンターに行くのが楽しみにしてきています。有りがとございます。いつ迄も皆んなの為に続けて下さい。私達は楽しみに行っています。もう年なのでどこにも行く事が出来ないのでよろしくお願いします。
23	ふれあいセンターには、かれこれ2年目お世話になっております。その間に3か月程身体不能になりましたが、徐々に体調を取戻し、午前中週三回の体操に参加しております。(家では、デイサービスを利用している主人が月～土まで利用) 話すコミュニケーションが困難の為、センターで知り合になった人と1時間程過ごす基調な時間です。それと、月1回の映画鑑賞も心に余裕をもたせてくれています。是非共、今の状態でふれあいセンターを利用できることは、身心共の健康につながっております。是非存続を希望致します。感謝です。今はセンターまで自転車から歩いて通っております。よろしくお願いします
24	100才体そうと写経教室へ行っています 今年81才に成りましたが、この年に成りますと外へ出かけるのも大変ですが近所方4、5人の方が一緒に行って下さるおかげで週3回出かける事が出来ます。家でボーとテレビを見て過ごす事しかないと思います。運営も大変だと思いますがこの施設は是非続けて頂ける事を説に願います。よろしくお願い申し上げます
25	ふれあいセンターでヘルストロン、百歳体操、ぬり絵教室を利用させて頂いています。 私は施設で暮らしています。食事の時以外は自分の部屋で過ごしています。他の人の部屋に行くのは禁止されています。その様な中でふれあいセンターに来る事が自分の中では目標になって居ります。又先日名札を作って下さった事で名前がわかり、名前呼び合ったりと笑顔で話し合う事が多くなりました。僅かな事ですが、私としては心が癒やされます。

	センターに来ることが楽しみにになりました。 センターの職員さん、利用されている方々に感謝して居ります。 ありがとうございます。
26	友人の紹介で昨年よりふれ合センター利用しています。 ふれ合センターへ来ている皆さんも親切です。 百歳体操、映画、今週楽しく来ています。 いろいろ、知らない地域の方とお話しもでき本当に感謝です。今のまま、長く続きますようにお願いいたします。 各サークルがあるので、このままで、いいと思います。
27	◎週三回の体操に参加して大満足です ◎写経ならびに歌ごえキッサにも来て声を出し手を動かす事も大変よい事だと思っています ◎余り欲を出して色々な事に参加するのも？大変ですので…これ位がちょうどよいカモ！！ 老人福祉センターへも月2回コーラスに参加してます（15年位） ◎できれば、ペン習字（月）1回位習いたいな～ ※写経は先生の講和…に大変人間として学ぶ点あり、少しでも心ひくい優しい気持ちを持ちたいと思っています。
28	門真市直営より現在に至る迄、利用させていただき感謝にたえません。 (株)ビケンテクノ経営によって、より活気がでてきました。 コロナ対策も、適切な衛生管理でのりこえ、特にセンター長の発案で、100才体操、卓球、麻雀、ぬりえ等々多数のクラブを立上げ、女性の社員も笑顔と親切さをかもしだし、いい雰囲気をつくっています。 将来的には、要介護①のかたでも家族といっしょにやすらげる施設であってほしい。
29	毎週楽しみでみな様と会いお話が出来る事の喜び 自宅には私が一人で話し相手も無しTV、みる家がいい 毎日でも体そうが出来ればと思っております。
30	ふれあいセンターを利用して1年半となります。 3ヶ月間のリハビリを終え、次の段階として週3回の体操を利用しています。 自分一人で体操するよりは、ふれあいセンターへ行くことが運動になり、他の人達とも会話したりして楽しく過ごしています。 少し遠いですが、自転車に乗れる間は続けたいと思います。 又他のイベント・教室にも参加してみようと思います。
31	私は、ふれあいを知らなかったけど、友人に教えてもらって1年前から百才体操、写経、書道と楽しく利用させてもらってます。こんなにすばらしい施設があるのに感動してます。ありがとうございます。

32	いくつかの講座を利用させてもらっています。 センターで沢山のお友達も出来ました。 高齢者にとっては、必要な場所です。 今の利用者だけでなく、広くいろんな人が利用出来る様、この場所を知ってもらふ事が必要だと思います。
33	週一回程ですが利用出来なくなると困ります。 体を動かし調子が良く、沢山の方とお話が出来、いろんな勉強ようになり楽しくすごしています。 お友達も沢山出来て良いです
34	私は、健康づくりのため友人にこちらのふれあいセンターを紹介をしていただいて今年の1月から通い始めたばかりです。 いつも楽しんで来ています。生涯寝たきりにならないために筋肉をつけて、ころばないように努力をしています。 もしも、ふれあいセンターがなくなる事があつたらとてもこまります。子供達にもできるだけ迷惑をかけない元気な身体でいたいからです。よろしくお願いします。
35	施設を利用して多数の人とふれあう事は精神的にも身体面にも良い事とおもいます。ただ交通の不便な場所が問題かな？
36	

・こども発達支援センター及び保健福祉センターの生活介護等事業等の機能を南部市民センター跡地に移転・複合化することに係る意見についての考え方は次のとおりです。

なお、いただいたご意見に伴う計画の修正は行いませんが、多くのご意見を参考に今後の検討を進めてまいります。

北島西・北周辺地区の土地区画整理事業に伴う市民プラザの除却スケジュールにあわせて、現在市民プラザ内にあるこども発達支援センターの移転・整備が必要であり、移転先としては、南部市民センター施設等の活用を計画しております。また、門真市公共施設再編計画の上位計画である「門真市公共施設等総合管理計画」では、人口減少等に伴う本市の将来人口や厳しい財政状況を勘案し、同計画で掲げる延床面積の削減目標にむけて、施設総量の適正化を基本方針とし複合化等の検討を掲げています。

これらに関連して、老朽化が進む老人福祉センターのあり方や、大規模改修時期が迫る保健福祉センターの対応も課題となっております。特に、保健福祉センター内で実施している障がい者福祉センターのサービスは、大規模改修時に一時的な提供停止が避けられないため、代替施設の整備の検討が必要です。

これらの状況を踏まえ、南部市民センター跡地に、こども発達支援センターと保健福祉センター内にある障がい者福祉センターの生活介護等事業等の機能を、複合化による新施設での整備を計画しております。

複合化した場合の施設面積については、試算上では各施設の必要な機能と床面積は確保できる結果となっておりますが、より詳細な検討が必要なため、設置主体及び南部市民センター既存施設を活用するのか、あるいは新築とするのかも含めて、今後早急に検討してまいります。また、送迎に関する駐車スペースの確保につきましては、仮に不足が生じた場合であっても民間駐車場の活用など様々な対応が可能です。

令和5年門真市議会第3回定例会で採択されました請願書の内容については、令和5年度に策定した第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画にて対応しております。

当該事業所や当事者の意見については、施設の方向性を決定し、具体的な施設整備を計画する段階において、必要に応じて利用者等のご意見も参考にしたいと考えております。